

事業概要【地域活性化に向けた誘客及び受入体制整備事業】

申請者	茨城県大子町					初回採択回	令和7年度第2回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	98,303千円 (92,641千円)
経費の類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	事業分野	地方経済の創生
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化に向け、台湾での効果的な観光PRを行い、認知度向上・関係構築とインバウンド需要を取り込む。 ・中心市街地の駐車場不足を解消し、行楽シーズンにおける渋滞を緩和するとともに、袋田の滝遊歩道の景観を更新し、観光地としての魅力度向上を図る。 ・大学・高校等のスポーツ合宿誘致を行い、年間を通した地域活性化を図る。 						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台湾旅行博において町単独ブースを出展し、観光PRを行う。特産品マスクキャラクターの着ぐるみを作成し、積極的・印象的な観光PRを行う。 ・中心市街地に駐車場を整備する。また、町内キャンプ場から主要駅までのシャトルバスを実証運行し、主要駅周辺中心市街地の渋滞緩和を図りながら周遊を促す。 ・町内宿泊施設やスポーツ施設の情報をまとめたコンテンツを作成し、大学・高校等のスポーツ合宿を誘致する。 <p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台湾からの誘客推進（委託料）2,531千円 ・シャトルバス実証運行（委託料）8,000千円 ・スポーツ合宿誘致（委託料）1,600千円 <p>【拠点整備事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地駐車場整備 78,010千円 ・袋田の滝遊歩道改修 2,500千円 						
地域の多様な 主体の参画	<p>町営観光施設の維持管理を行う民間事業者、観光宣传・案内を行う民間事業者等との意見交換により、効果的な誘客を図る。</p> <p>県内唯一の県立高校と意見交換を行い、若年層にとって魅力的な観光コンテンツを考案するとともに、生徒の郷土愛を促進し定住に寄与する。</p>				KPI (★は必須KPI) ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>★①地域における観光消費額 (+4億5,592万5千円)</p> <p>②主要な観光スポットにおける観光客数 (+20万2,550人)</p> <p>③主要な観光スポットにおける周遊客数 (+3万1,904人)</p>	

交付対象事業の名称
地域活性化に向けた誘客及び受入体制整備事業
交付対象事業の概要
(1) 認知度の向上に対する事業 ①台湾からの誘客による需要の喚起（認知度向上、消費意欲の高いインバウンドへの訴求） 【ソフト事業】 ・台湾旅行博（11月）において、茨城県ブースと隣接させ町単独ブースを出展し、連携したPRに取り組む ・現地旅行会社に対する営業訪問を実施し、団体旅行需要（特に富裕層）の取り込みを図る ・来町予定の観光客に対して積極的・印象的なPRを行うため、地域を代表する特産品キャラクターの着ぐるみを作成し、シャトルバス運行事業者や観光協会等と連携したおもてなしを実施
②中心市街地の周遊促進 【ソフト事業】 ・行楽シーズンにおいて、土日に運行しているシャトルバス（大子広域公園-常陸大子駅間）の毎日運行を実証。中心市街地における混雑緩和と周遊促進を図る（初年度のみ補助対象） 【拠点整備事業】 ・中心市街地（常陸大子駅から約1km圏内）4か所に駐車場を整備。誘客力が高いがキャパシティ面で制約がある既存イベント（北関東最大級のよさこい祭、百段階段ひなまつり等、1日に数万人を集客）も、実施時に当該駐車場を占用することで拡大・効率化を図ることも可能
③スポーツ合宿の誘致（「袋田の滝」以外の認知度向上、行楽シーズン以外の来町目的の造成） 【ソフト事業】 ・町内の宿泊施設やスポーツ施設の情報をまとめたホームページ、リーフレット等を作成し、大学等に説明会を実施 ・町内スポーツ施設の現況調査・公営宿泊施設のヒアリング調査による情報収集及びワンストップ予約窓口を整備
(2) 町内施設設備の改善に対する事業 ※ (2) については、これにより (1) をはじめとする誘客事業の基盤とする。 ①中心市街地駐車場整備（中心市街地のキャパシティ不足解消）※再掲 (1) ② 【拠点整備事業】 ・中心市街地（常陸大子駅から約1km圏内）4か所に駐車場を整備 ②袋田遊歩道整備（景観改善による観光客受入体制の整備・強化） 【拠点整備事業】 ・袋田の滝までの遊歩道について、インバウンドに訴求するべく日本の原風景に沿った景観に更新を図る

交付対象事業経費（R7年度事業分）	92,641千円
ソフト事業	10,819千円
1 台湾からの誘客による需要の喚起 台湾旅行博広報・PR経費（委託） 1,219千円 (内訳) 【人件費・印刷製本・業務管理費】 ・コーディネーター費（書類作成・資料翻訳、現場総括等）295,000*1 式=295,000円 ・人件費（来客対応）160,000* 2 人=320,000円 【ブース設営】 ・ブース設計・装飾・撤去 486,000 *1 式=486,000円 ・照明機器・配線設置 57,000* 1 式=57,000円 【機材運送料】 ・資料・備品運搬費 30,000*1 式=30,000円 【諸経費】 31,000円	1,219千円
2 中心市街地の周遊促進 シャトルバス運行業務実証経費（委託） 8,000千円 (内訳) 車両費（大子広域公園～常陸大子駅（1日3便×24日間=72便））98,780*72 便=7,112,160円 人件費（24日間×2人/日）17,600*48 人=844,800円 捨て看板設置 770*20 個=15,400円 捨て看板撤去 550*20 個=11,000円 自立式看板設置 1,430*5 個=7,150円 自立式看板撤去 770*5 個=3,850円	8,000千円
3 スポーツ合宿誘客業務（受入体制の整備） 広報・PR・調査経費（委託） 1,600千円 (内訳) 企画費（施設調査、構想策定） 1,100,000円 広告宣伝費（ホームページ SNS整備費） 200,000円 印刷製本代（パンフレット・ポスター等） 300,000円	1,600千円
＜施設整備・事業設備・備品経費＞	1,312千円
1 台湾からの誘客による需要の喚起 着ぐるみ作成費（委託） 1,300千円 (内訳) 本体作成 1,100,000円*1式=1,100,000円 付属品（ベスト、リチウム電池、コード、充電器、ケース等） 180,000円*1式=180,000円 諸費用、送料、事務手数料等 20,000円*1式=20,000円	1,300千円
2 台湾からの誘客による需要の喚起 台湾旅行博出展時（ソフト要素事業1）のブース設営における備品設営費 (内訳) 【ブース設営】 ・椅子・カウンター等備品 12,000* 1 式 =12,000円	12千円
拠点整備事業	80,510千円
1 中心市街地駐車場 ・大子幼稚園北側駐車場整備工事 14,212千円 ・法人所有地（家具店）駐車場区画線設置工事 495千円 ・大子工務所北側法人所有地（パチンコ店跡地）駐車場区画線設置工事 495千円 ・旧だいご保育園駐車場整備工事費 35,000千円 ・旧だいご保育園園舎等解体工事 24,750千円 ・旧だいご保育園付属施設解体工事 3,058千円	78,010千円
2 袋田遊歩道 直接工事費 1,184千円 共通仮設費 29千円 現場管理費 697千円 一般管理費 430千円 消費税 234千円 端数処理 -74千円	2,500千円

地域の多様な主体の参画
（一社）大子町振興公社、（一社）大子町観光協会、大子町商工会、（特非）まちの研究室、茨城県観光誘客課、県北振興局、常陸太田市、茨城県立大子清流高校、FMだいご（地域FM）、当該地区長